

らいてうの家

通信 2号

2006.10.1

らいてうの家

〒386-2201 長野県上田市真田町 長十の原1278

TEL/FAX 0268-74-1385

NPO 平塚らいてうの会 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-11-9-303

TEL/FAX 03-3401-6383

大きな収穫を得て、今シーズンは11月6日冬季休館へ

5月28日オープンから10月まで、あっというまの4ヶ月でした。思いがけないほど多くの方が各地から来てくださり、みなさんに「素晴らしい家」とほめていただきました。なにもかも手さぐりでしたが訪問された方々との交流は大きな収穫です。一方、注文もどっさり。受付や解説要員はすべてボランティア、という体制も本当にたいへんでした。あと1ヶ月、11月6日（月）で今シーズンは終わりです。早いようですが、現地はこのころになると雪も降りはじめ、水道も凍るおそれがあります。冬ごもりの支度をしなくてはなりません。

但し、活動はお休みではありません。お当番に追われずおちついて勉強会をしたい、来年度の展示計画や講座・イベントの企画、そして保管中のらいてう研究資料の整理などにもしたい、と仕事はいっぱいあります。来年度展示は「らいてうと信州」をテーマに『青鞥』に参加した信州の女性たちから丸岡秀子さんまでたどってみたいと思っています。冬の信州もいいですよ！

南天棒老師の掛け軸到来！

「円窓のある和室」の床の間にはこれまで掛け軸がありませんでしたが、このほど思いがけないことに南天棒老師の見事な書の掛け軸をご寄付くださった方がおられます。さっそく床の間にかけていただきました。

中原南天棒老師は、らいてうが最初に参禅した釈宗活老師が布教のため渡米した後、教えを受けた臨済宗の師家で、ここで「全明」の安名をうけたいきさつは自伝に詳しく書かれています。

「満船明月載得帰」という、秋にぴったりの墨蹟です。



真田幸隆公ゆかりの

長谷寺で座禅体験の会



秋の気配が深まった真田町でお彼岸の9月23日、長谷（ちょうこく）寺の本堂で「座禅体験会」がひらかれました。主催は真田らいてうの会。

ご指導は長谷寺の宮下博一住職、はじめにらいてうの学んだ臨済禅と長谷寺の曹洞禅との違いにもふれながら、座に着く前のお作法や歩き方も教えていただきました。「いすに座ってもよし、正座でもよし」とのお話に内心ホッとした向きも？静かにすわってみると心が落ち着き、住職のお話もわかりやすく胸にしみるひとときでした。終わってから、お茶をいただきながらお寺の由来もうかがい、「来年の大河ドラマ『風林火山』にはここを菩提寺とする真田幸隆も登場するそうだ」という情報に、来年は「風林火山」と「らいてうの家」をむすぶツアーを企画したら？などと楽しい話題がひろがりました。

みんなの力で「家」を育てていきましょう！維持会員になっていただける方を募集しています。

「宮島源氏」の朗読にうっとり—源氏物語講座も盛会

9月3日は、上田らいてうの会が中心になって宮島満里子さんを講師に「声に出して読む源氏物語講座」でした。若々しくはりのあるお声の朗読に一同うっとり。解説も「源氏がね、つまり若紫を“略奪”してしまったということね」とユーモアたっぷり。しばし紫式部の世界に遊ばせていただきました。



らいてう講座—「子育てらいてう」に40人参加

9月のらいてう講座は16日、グループ参加も含めて約40人がホールいっぱい。

今回のテーマは「子育てらいてうの原点」で、講師はおなじみ館長の米田佐代子。

らいてうというと女性解放運動家で、子育てなどあまりしなかったように見るのもまちがいです。彼女が二人の子を生んで母性に目覚めたとき、わが子だけを抱えこむのではなく、すべての子どもによく育つ権利を、と考へて新婦人協会の運動を起こしたことから言えるようにらいてうの母性主義は「子供本位主義」です。今「子どもの権利条約」に「児童の最善の利

益」とありますが「女子差別撤廃条約」にも子育てや結婚の男女平等の部分に「あらゆるばあいに子の利益が至上である」と書かれています。この考へは、らいてうが子育てをしていた1924年に国際連盟が採択した「ジュネーブ宣言」にもみられ、この時代に「子どもの権利」という考へが国際的に合意されたのです。でも、戦後の今も子どもの権利は未確立です。らいてうの子育ての思想を今こそ生かすときではないでしょうか。

次回講座は、「戦争だけが敵」と「憲法を守りぬく覚悟」を訴えたらいてうの平和への思いを、その根源まで掘り下げてみる試みです。

10月21日(土)午後1時から「家」で。

「らいてうと信州」を上田の「寺子屋」で講演

9月25日(月)夜、蕎麦の「おお西」2階で「寺子屋塾」がひらかれ、米田会長が「らいてうと信州」をテーマに講演しました。柳町通りの町づくりをすすめている皆さんをはじめ松本や佐久からも参加があり、懇親会の席上「この通りにらいてうの家の宣伝ポイントを作ったら」というご提案もあって心強いひとときでした。

10月22日は「森の散歩ときのご鍋」

冬季閉館まえのイベントです。詳しくはチラシをどうぞ！

10月28日は「紅葉鑑賞とお茶会」です。

10月に入ると、「家」にはもうストーブが必要ですが、でもそれだけに秋の木々は美しく紅葉します。からまつの黄葉は「黄金の雨」が降るイメージがぴったり、この季節を楽しみながら、真田発のお茶会においでになりませんか。

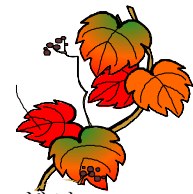
とき 10月28日(土)午後1時半～3時半

ところ らいてうの家 円窓のある和室

お茶席 大久保宗秀社中

参加費 300円

申し込み・問い合わせ 花岡静枝 0268-72-2437



12月9日(土) シンポとコンサート「いのち・愛・平和」においでください！詳しくはチラシを！
別紙案内をごらんください

NPO 平塚らいてうの会

東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-11-9-303 TEL・FAX 03-3401-6383

口座番号 00150-9-553046 NPO 平塚らいてうの会